

性別を超えて多様な価値観を理解し合う座談会を開催

男性農業者、女性農業者の相互理解のきっかけづくりを目的に、価値観カードを用いて、農業への想い（農業観）を話し・聴くワークショップ形式の座談会を開催

○ 施策分類

担い手・女性

○ きっかけ・背景、課題の把握

当拠点では女性農業者の経営参画と活躍推進を後押しすることを目的として、令和4及び5年度に、幅広い年代の女性の参加を得て、価値観カード（※）を使ったワークショップを実施した。参加者から好評を得た一方、男女問わず互いの価値観を共有し、理解を深める場の開催を求める声が寄せられた。

※価値観カード：自己理解や他者理解を深めるツール

○ 取組の内容

JA北海道中央会北見支所・JAオホーツク網走の協力を得て、これからの農業を担う若い世代（20～40代）の男女農業者を対象にした座談会を実施した。拠点職員が進行役となり、「農業に携わる中で大切にしたい価値観」をテーマに、価値観カードを用いながら、日頃からの想いを参加者それぞれが語り合った。

○ 効果・成果、今後の方向性

アンケートでは、参加者全員から高評価を得ることができ、「地域や性別を超えて多様な価値観に触れられた」という感想や「またやってみたい」という継続開催の要望があった。このことから、価値観カードを媒介とした対話が、自己理解・相互理解を深める有意義な場となったと考えられる。

今後は、参加者への事後ヒアリングを行い、農業経営につながるよう内容を改良し、継続的な取組につなげていきたい。

座談会の様子



拠点職員の進行



選んだ価値観についての対話

体制図

